

第 99 回 FM 桐生番組審議会 議事録

1. 開催年月日 2023 年 3 月 7 日 火曜日
2. 開催場所 桐生ガスプラザ 3 階会議室
3. 委員総数 8 名
出席委員数 7 名
出席委員の氏名 板橋英之、岡野紀子、大澤善康、飯野マリエ、小泉充、中村昌也、星野尚香
欠席委員の氏名 豊田れい子
放送事業者側出席者名 坂田道信、天路ひとみ

4. 議題（1）聴取番組について委員からの意見と提案

5. 議事の概要

開会

挨拶

1. 資料配布物の確認

（次第・次回聴取番組 CD 第 2, 4 週 月曜日 20 時～20 時 59 分 「ブラブララジオ」）

（2023 年 2 月 27 日（月）放送分）

報告事項

- ・新型コロナウイルスの流行は落ち着いたが、スタジオ内は密になる為、引き続きマスク着用の方針。
- ・黒保根中継局が 2 月に開局。今後、現地からの中継やイベントを実施予定。
- ・4 月改編について
- ・4 月に新人パーソナリティ 2 名（20 代）がワイド番組でデビュー予定。

次回開催日程 2023 年 5 月 9 日（火）19：00～

6. 審議内容

- ・放送日時：2023 年 1 月 6 日（金）19：00～
- ・番組名：毎週金曜日 19 時～19 時 29 分 「だいほんちょう会議」
- ・出演者：建部和史
- ・ゲスト：ゆがふ文化祭 主催 寺子屋ゆがふ 碧井かおりさん
- ・番組の内容：桐生出身の放送作家・建部和史が、桐生の真ん中・本町で、街が盛り上がる企画を発信して いく「だいほんちょう会議」がリニューアル。月一度の放送から、なんと毎週放送に昇格！様々な分野で桐生のためにあくせくするゲストも登場し、
エンタメ方面での地域貢献について、あーだこーだトークする 30 分。

(1) 聴取番組について、委員からの意見

【委員】

- ・話し方がとても聞きやすく勉強になった。
- ・日々の当たり前の出来事を上手に伝えていて、さすが放送作家と感じた。
- ・トラブルへの対処も上手だった。安心して聞けて放送の指導も受けたくなくなった。
- ・次回も聞きたいと思う番組だった。
- ・話し方がとても自然に聞きやすい番組だった。
- ・番組の最初の時間帯は、自分勝手な話をしているように感じた。
- ・冒頭の自己紹介が口説く感じた。話にまとまりがなく感じてしまった。
- ・話の時系列がよくわからなかったが、トラブル対応だったとわかれば納得した。
- ・ゲストさんのお店が桐生から笠懸に移転した経緯も聞きたかった。
- ・電話出演の方が最後の挨拶をしている途中で曲を被せてしまった感じが勿体無く感じた。
- ・知り合いと話しているような感覚になり、アクシデントにも引き寄せられるような感じになった。
- ・イベント内容とゲストの人柄を引き出している聞き方でとても良かった。
- ・トラブルがあったことを言わずに放送していたのだと思うのですが最初の7分くらいが脈略がない話に聞こえてしまった。トラブルがあったとわかれば納得した。
- ・身近な情報を流してくれる、コミュニティ放送ならではの良い番組。
- ・声がとても聞きやすい。
- ・タイトルが『だいほんちょう会議』とあるので会議のように議論をする番組だと思ったが、タイトルと番組内容がマッチしていないように感じた。
- ・「貴船神社がこんなに混雑していると思わなかった、厄除けの人たちがたくさんいたから…」くらいの認識の話がされていたが、有名な初詣神社なのでしっかり事前リサーチをして欲しいと思った。
- ・今回の番組のみならず、その発信しようとする企画の背景や縁、経緯やそれなりの歴史を調べてから情報収集する姿勢を求めたい。
- ・「放送作家」という職業だからこそ、すこし手厳しい意見になりましたが、桐生を盛り上げよう！と頑張ってもらえる方は一人でも多い方が良いので、桐生をまず調べていただくことが必須かと思います。

【回答】

- ・冒頭は、ゲストとの電話が繋がらないトラブル対処のため、トークが疎かになっていた様子。
- ・東京で放送作家をしているが、コミュニティと違い分業制の為、本格的なトークはFM桐生が初めて。地元への恩返しとして貢献したいという気持ちで始まった。
- ・最近地元に住居を構えたので、ブランクを埋め、地元の良さをもっと知りたいという意図もある。
- ・元々月1回の1時間番組だったが、編成の都合で30分番組に移動してもらった経緯がある。4月から、彼のトークのペースに合った1時間番組に戻るので、今後に期待していただきたい。

【その他】

- ・黒保根中継局の開局とエリアについて。
- ・令和5年度は、コロナ禍の影響を受け、放送料収入が大幅に減額となる見込み。

7. 審議機関の答申又は意見の概要の公表

公表の方法 自社番組内での紹介、事務所への備置き、自社ホームページ <http://www.fmkiryu.jp/>へ掲載

公表の内容 この書類と同様

公表年月日 送付日と同日

8. その他参考事項 特になし